

豊原国周生誕190年

静嘉堂秘蔵の
浮世絵初公開！

歌舞伎を 描く

2026年 9月19日(土)ー11月8日(日)

前期Ⅱ 9月19日(土)ー10月12日(月・祝) 後期Ⅱ 10月14日(水)ー11月8日(日)
※前後期で大幅な展示替えを行います。

開館時間Ⅱ 午前9時30分ー午後6時(入室は午後5時30分まで)

※初日は開会式終了後に一般オープンとなります。

休館日Ⅱ 月曜日(9月21日、10月12日、11月2日は開館)、

9月24日(木)、10月13日(火)、11月4日(水)

主催Ⅱ 富山県 歌舞伎を描く展実行委員会(富山県水墨美術館、北日本新聞社)

協力Ⅱ 静嘉堂文庫美術館(公益財団法人 静嘉堂)

協賛Ⅱ 医療法人財団五省会、紙ぶらす、鳥羽システム、中曽根造園、日東メディック、

ユニゾーン、リードケミカル(五十音順)

図版 豊原国周「五世尾上菊五郎の白浪五人男の内弁天小僧之助」(部分) (公財)静嘉堂蔵 前期展示予定

THE SUBOKU MUSEUM TOYAMA

富山県水墨美術館





上段左から 豊原国周「五世尾上菊五郎の八重垣姫」前期展示予定 豊原国周/歌川国梅「五世尾上菊五郎の天竺徳兵衛」前期展示予定

下段左から 葛飾北斎「忠臣蔵討ち入り」(部分)後期展示予定 三代歌川豊国(国貞)「五世市川團十郎の歌舞伎十八番之内 景清」後期展示予定 三代歌川豊国(国貞)「芝居町 新吉原 風俗絵巻」より「車引」通期展示予定

※作品は全て(公財)静嘉堂蔵

三菱二代社長・岩崎彌之助(1851～1908)が創設した静嘉堂文庫(東京都世田谷区)は和漢の古典籍20万冊と6,500件以上の東洋古美術の優品を擁し、その中には多数の錦絵(多色摺り木版画)も含まれています。本展では、静嘉堂コレクションから、歌舞伎の人気役者や名場面を描いた幕末から明治初期の錦絵、「役者絵」の数々をご紹介します。

なかでも彌之助の妻・岩崎早苗(1857～1929)が愛玩した錦絵帖は、数十枚の錦絵を冊子状に貼り合わせた状態で長年秘蔵されてきたため、摺りあがったばかりのように鮮やかな色合いが魅力です。昨年生誕190年を迎えた通称「明治の写楽」の豊原国周、そしてその師の三代歌川豊国(国貞)をはじめとする絵師たちの美しい錦絵が綴じられています。この錦絵帖は2025年1月に静嘉堂文庫美術館(静嘉堂@丸の内)で初公開され、館外で展示されるのは今回が初めてとなります。

映画「国宝」の記録的ヒットで話題となり注目が集まる日本の伝統芸能「歌舞伎」、そして世界中で高い人気を誇る「浮世絵」——。時を超えて人々を魅了し続ける日本の美、とくにご覧あれ！

講演会「岩崎夫人の愛したキトキト浮世絵」

10月12日(月・祝) 午後2時から(開場 午後1時30分)

○講師: 吉田恵理氏(静嘉堂文庫美術館 学芸員)

○会場: 映像ホール ○定員: 70名(先着順)

※申し込み不要 ※聴講無料 ※当日有効の本展観覧券が必要

※満席になり次第、入場を制限させていただく場合があります。

とやま室内楽フェスティバル2026 ミュージアムコンサート

10月15日(木) 午後2時から

○出演: サントリーホール室内楽アカデミー・フェロー(弦楽四重奏予定)

※申し込み不要 ※鑑賞無料 ※内容の詳細は後日発表

ギャラリートーク

9月26日(土)、10月24日(土) 各日午後2時から

○講師: 当館学芸員 ○会場: 展示室1・2

※申し込み不要 ※聴講無料 ※当日有効の本展観覧券が必要

その他の関連行事の実施については、当館のウェブサイトやSNS、北日本新聞でお知らせします。最新の情報をご確認の上、ご来館ください。

観覧料 ○一般 1,500(1,200)円 ○大学生 1,200(1,000)円
○前売一般 1,200円 ○前売(前後期)券 2,000円

※()内は20名以上の団体料金 ※本展会期中、常設展も観覧できます。 ※小・中学生、高校生及びこれらに準ずる方、各種障がい者手帳をお持ちの方の観覧は無料です。 ※大学生券に該当する方の詳細については、ウェブサイト等でご確認ください。 ※リピーター割=総合受付にて本展観覧券半券(招待券及び無料の観覧券をのぞく)のご提示により、1枚につき1名が団体料金でご覧いただけます。

〈前売券販売所〉 富山県水墨美術館、富山県美術館、アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県岡岡文化ホール、新川文化ホール)、北日本新聞本社プレイガイド、北日本新聞販売店、富山大和、BOOKSなかだ、文苑堂書店、明文堂書店、セブンチケット(セブコード116-270、セブン-イレブン店内マルチコピー機のみ)、ローソンチケット(Lコード55884)など ※2026年9月18日(金)まで販売 ※前売(前後期)券は、一部取扱いのない店舗があります。

常設展示 水墨表現にみる近代日本画・下保昭作品室
(本展会期中、本展の観覧券でご覧いただけます。)

館内施設 ○茶室「墨光庵」 ※土日祝のみ営業
○ミュージアムショップ「風花」 ○喫茶「自家焙煎・水出し珈琲」水の時計」

次回 ちよっとだけわかる日本美術～水墨美術館編～
企画 2026年11月20日(金)～2027年1月17日(日)

交通のご案内 【富山駅南口から】○市内電車(大学前行)「トヨタモビリティ富山 Gスクエア五福前(五福末広町)」下車、徒歩約10分 ○地铁バス④乗場から10、14、16系統「五福末広町」下車、徒歩約10分/⑦乗場から各系統「畑中」下車、徒歩約10分(最新の運行は富山地方鉄道ウェブサイトにてご確認ください。) ○タクシー約10分 【富山空港から】タクシー約25分 【北陸自動車道】富山IC、富山西ICから自動車約20分 【無料駐車場】乗用車165台、バス7台

富山県水墨美術館

THE SUIBOKU MUSEUM, TOYAMA

〒930-0887 富山県富山市五福777
Tel: (076) 431-3719 Fax: (076) 431-3720
https://www.pref.toyama.jp/1738/

